

世の中が大きく変化するとき、新しい価値が生まれます。

ふたたび、 アートの時代。

「VUCAの時代」。不透明な時代をそう呼んでいます。これまで先進国としてたくさん価値を生み出してきたはずの日本ですが、超高齢化と少子化の中で、あと30年もすれば人口は1億人を割り込み、アジアトップの高齢化社会になります。

そんな時代を私たちはどう生きれば良いのでしょうか？

世の中が大きく変化するとき、新しい仕事、新しい価値が生まれます。そして、業種を問わず、これまでの枠組みを超えるようなイノベーションが求められます。

今回の特集で取り上げるのは、組織の枠組みを超え、多様な価値観・異質さを取り入れながら、新たな価値を生み出そうとしている人たちの取り組みです。これまでの枠組みを打破するには、誰かに指示をされてやるのではなく、内発的動機に基づいた、違いを生み出すための「アート思考」が必要になります。

本号のテーマ「ふたたび、アートの時代。」では、異質な視点（アート）を取り入れることによって生まれる共創と、ビジネスの新たな可能性について取り上げます。



ハルがきた vol.9 編集長
千代木 育美
株式会社ハル
コミュニケーション・プランナー

京都芸術短期大学(現・京都芸術大学)在学中よりヴィデオ・アート国際展などに出品し優秀賞を受賞するなど、映像作家、映写技師として活動後、NHKデジタル番組のサポートに従事。ハル入社後は、企業のコミュニケーションツールやメディアの企画・開発、インナーブランディング施策のプランニングを担当。現在、企業のアーティスト支援を通じて、アートと文化を社会に循環させるためのプロジェクト「KAMADO」のメンバーとして、渋谷QWSにて活動中。

Cover Artist

ANAの機内誌「翼の王国」で注目されたAKI YAMASHITA。安西水丸からの「君おもしろいね」の一言をきっかけに、線画作品に開眼。独自の描き方と構図を模索し、ドイツの水性ペン「スタビロ」や、三菱鉛筆「UM100」を使って、独自の点描タッチで対象物を描き続けている。



作品タイトル「富士を眺める」▶

AKI YAMASHITA

原田治氏主催パレットクラブスクール、安西水丸塾卒業後、上田三根子氏のアシスタントを経て、イラストレーターとしての活動をスタート。2008年、雑誌『イラストレーション』ザ・チョイス年度賞入賞、TIS公募入選。線画、線描を軸とした作風で書籍、企業広告、雑誌等で活躍。2017年よりANA機内誌『翼の王国』で全国の宿を巡り絵と文で紹介する『宿と一日』を連載。近年ではホテル内装用絵画や商業施設の壁画、エッセイなど幅広く活動中。

詳しくはこちら (AKI YAMASHITA HP) ▶
<http://yamashitaaki.com/>



ハルがきた vol.009

haru ARTIST GALLERY	01
私の好奇心 005	02
特集 ふたたび、アートの時代。	
① “いいものを作る”時代から “ストーリーを売る”時代へ。	03
② 「共創」と「アート思考」が新規事業を加速させる。	07
③ 新潟越後妻有 大地の芸術祭。 アートのチカラで生まれる、新しい風景と物語。	09
ハルの旬の話題をご紹介します haru's news	11

クローズアップ(企業ブランディング支援) 通販商品のパッケージをリブランディング。(新田セラチン株式会社)	14
ブランディングふたたび⑧ アートの時代を、経営・事業にどう活かすことができるのか	15
都市魅力向上委員会 ロワイヤル・ド・リュクス公演	17
清水先生の目線/外国人財の採用メリット	18
ハルのZ世代社員が語る ニューノーマルな時代の働き方	19
haru's Library/ 編集後記	21
haru's Photo	22